

『遺伝性腫瘍ケーススタディー100』訂正のお知らせ

『遺伝性腫瘍ケーススタディー100』(I. 総論 3 遺伝性腫瘍の遺伝カウンセリング)におきまして、下記の通り訂正箇所がございますので、お知らせ申し上げます。

お客様には多大なご迷惑をお掛けいたしましたこと、深くお詫び申し上げます。

【訂正箇所】

<p.23>

*右段・上から5行目～

誤:しかし、がん組織由来の DNA 解析の結果と生殖細胞系列のゲノム解析結果の一致率はバリエントの種類により異なるとはいえ平均して約 90%程度で必ずしも合致しないと報告されている(図3)¹⁵⁾。

正:しかし、がん組織由来の DNA 解析の結果と生殖細胞系列のゲノム解析結果の一致率はバリエントの種類により異なるが、GCR の比較的高い *BRCA1/2*について卵巣がん患者で解析したところ合致率は約 90%程度であったと報告されている。(図3)¹⁵⁾。

(2023.6.8)